

Chiba Prefectural Museum of Art

千葉県立美術館

令和7年度展覧会スケジュール

April 2025 > March 2026

令和6（2024）年10月23日に

当館は50周年を迎えました。

人々が行き交い対話する場となり、

千葉から未来へ新たな文化をつむぎます。



サラ・ファン・ライ《黄色い人々、ニューヨーク》2022年、
インクジェット・プリント
©Sarah van Rij

私たちはアートとは何かを、ともに問い続けます

人間とともにアートが生まれました。

アートとは何かを問うことは、人間とは何かを問うことと同じ。

だから、人間活動や社会の変容とともにアートも変わります。

変化と多様性の時代に、この最終的な答えのない問いを、

みなさんと続けていきます。



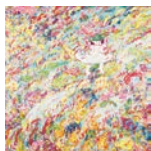
傾斜屋根が特徴の第7展示室を中心に、全8室の展示室が段差なくバリアフリーに広がる建物。メタボリズム運動の建築家・大高正人により設計されました。建物を囲むように広がる芝生広場では、憩いのひとときをお過ごしいただけます。

Collection コレクション

千葉県ゆかりの作家・作品を中心に、近代以降の日本画・洋画・彫刻・工芸・書・版画など、約2,900点（令和6年度現在）の作品を収蔵しています。近代洋画の先駆者・浅井忠の作品、ジャン＝フランソワ・ミレーらバルビゾン派の作品、香取秀真や津田信夫を中心とした金工作品は、コレクションの大きな柱となっています。近年では、インスタレーション（空間芸術）など現代美術の収集にも力を入れています。



香取秀真《鳩香炉》



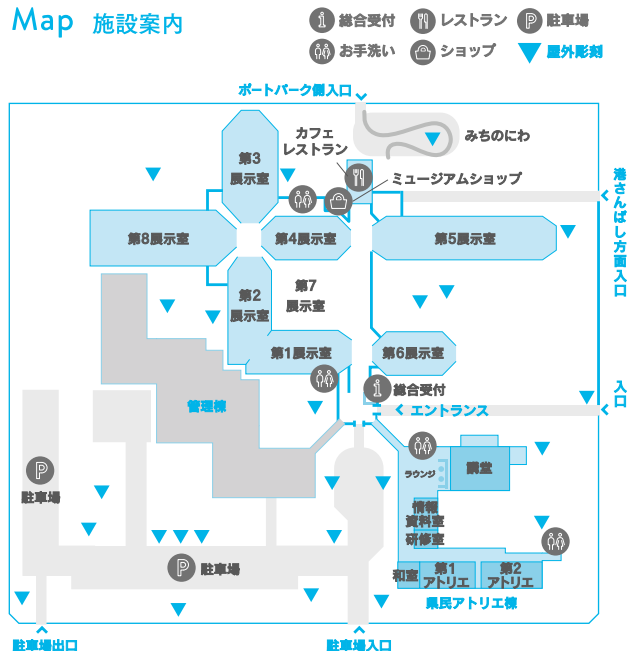
ロッカクアヤコ《Untitled》
©Ayako Rokkaku

Event 体験と学び

千葉県立美術館では、美術館や美術館の所蔵作品により親しんでいただくために、展覧会を見るだけでなく、建物を見学する、ワークショップに参加する、ミュージアム・サポーターになる、アーティストに触れ合うなど、さまざまなプログラムを用意しています。



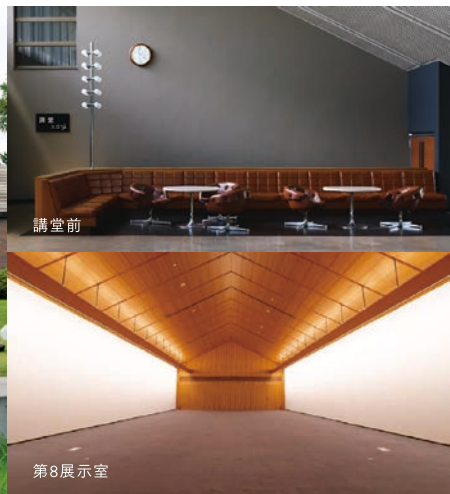
Map 施設案内



第7展示室



みちのにわ



第8展示室

Exhibition 展覧会

4/22 (火) > 6/29 (日)

コレクション関連展示同時開催

民藝 MINGEI—美は暮らしのなかにある

〔第1・2・3・8展示室〕

柳宗悦などを中心に、名も無き職人の手による日常の生活道具を「民藝」と名付け、美は生活の中にあると提唱した民藝運動。本展では「衣・食・住」をテーマに約150件の作品を展示し、併せてコレクションを活用して、柳の我孫子時代についても紹介します。



スリップウェア鶏文鉢、イギリス、18世紀後半、日本民藝館蔵、Photo:Yuki Ogawa

7/18 (金) > 9/28 (日)

コレクション関連展示同時開催

没後50年 高島野十郎展

〔第1・2・3・8展示室〕

福岡県久留米市出身の洋画家で、蠟燭や月という特異な主題を独特の写実的筆致で描いた高島野十郎(1890-1975)は、晩年を柏市で過ごし、野田市でその生涯を閉じました。没後50周年の節目に、その画業と人間像に迫ります。



高島野十郎《格子をかけたる自画像》福岡県立美術館蔵



高島野十郎《蠟燭》福岡県立美術館蔵

11/15 (土) > 1/18 (日)

コレクション関連展示同時開催

オランダ×千葉 撮る、物語る—サラ・ファン・ライ&ダヴィット・ファン・デル・レーウ×清水裕貴

〔第1・2・3・8展示室〕

千葉県とオランダとの文化交流の一環として、日本で初めてオランダの写真家サラ・ファン・ライ&ダヴィット・ファン・デル・レーウの作品を紹介します。千葉県出身の写真家・清水裕貴とともに千葉にまつわる写真の歴史やコレクションも併せて展示します。

MUMA(ミュージアムマーケット) 開催予定

ダヴィット・ファン・デル・レーウ、サラ・ファン・ライ《2羽の鳩、ニューヨーク》2022年、インクジェット・プリント ©David van der Leeuw & Sarah van Rij



6/11 (水) > 7/13 (日)

コレクション・ハイライト

〔第4展示室〕

当館には約2,900点の作品があります。千葉ゆかりの近代美術を柱に、51年にわたってつくりあげてきた県の文化資源。あらためてそのエッセンスを一室にまとめてみました。テーマは「わたしの楽しみ、あなたの喜び」です。



板倉鼎《裸婦》

9/20 (土) > 10/13 (月) (祝)

第49回千葉県移動美術館

〔成田市文化芸術センター
なごみの米屋
スカイタウンギャラリー〕

当館が所蔵する作品を県内の市町村で紹介する千葉県移動美術館。第49回となる今回は成田市で開催します。



篠崎輝夫《絵馬による》

前期 10/11 (土) > 10/19 (日)

後期 10/23 (木) > 11/3 (月) (祝)

第74回 千葉県美術展覧会

前期：日本画 / 彫刻 / 書道

後期：洋画 / 工芸

県内最大の公募展「県展」。千葉県ゆかりの作家の力作が一堂に会します。

県展

12/2 (火) > 12/14 (日)

デュッセルドルフ市からのアーティスト派遣 成果展

〔第6展示室〕

千葉県では、姉妹都市であるドイツ・デュッセルドルフ市とアーティスト交換に関する協定を締結しました。令和7年度は、デュッセルドルフからアーティストを2か月間(10～12月) 千葉県に招聘し、その成果展として、当館で滞在制作した作品を展示します。



デュッセルドルフ中央駅

団体展

4/8-4/13	・第3回千葉水墨会展 ・第40回千葉県日本水彩展	5/27-6/1	・第37回全日本写真連盟千葉支部写真展 ・第28回千葉多摩美会展
4/15-4/20	・第39回日本画四季展	6/3-6/8	・第70回記念千葉県書道協会展
4/22-4/27	・第48回武蔵美千葉支部展 ・第51回千葉新協展 ・第29回MOURAとその仲間達展	6/10-6/15	・第48回千葉一陽展
4/29-5/6	・第28回東華書院展	6/17-6/22	・第52回水彩連盟千葉支部展
4/29-5/11	・第49回歩会彫刻展		・第8回フォトサークルミルフィーユ写真展
5/8-5/11	・第20回群青会展 ・第10回千葉一水会展	6/24-6/29	・第33回玄鳥書院展
5/13-5/18	・第48回公募 墨の県展	7/1-7/6	・第57回習美会初夏大作展
5/20-5/25	・第69回二科千葉支部展 ・第44回二科写真部千葉支部展・第2回公募展	7/8-7/13	・第17回写団モノクロ写真展
		7/15-7/21	・第69回千葉二紀展 ・第15回千葉水彩会展 ・第54回新構造千葉支部展

7/23-7/27	・第67回水道週間展	8/19-8/24	・第52回千葉県大学美術連盟展
7/23-8/3	・第54回写真千葉県展		・ハンブル・漢字一文字書道及び韓国伝統文化展と
7/29-8/3	・第42回公募千葉中美展 ・第41回千葉県医師会美術展 ・令和7年度千葉県特別支援学校作品展	8/26-8/31	・第63回新世紀美術協会千葉支部展 ・第56回第一美術協会千葉支部展 ・第9回がり版アート孔版画展
8/5-8/11	・第53回千葉硯心会書作展 ・第22回なの花書道展 ・第53回いてふ会彫刻展	9/2-9/7	・第35回太平洋美術会千葉支部展
8/13-8/17	・第35回キヤノンフォトクラブ千葉写真展2025 ・第24回伝統工芸千葉展	9/2-9/15	・第75回千葉デザイン展2025 ・第47回千葉県写真展 ・千葉県高等学校総合文化祭美術・工芸作品展
		9/9-9/15	・千葉県高等学校総合文化祭
		9/17-9/21	・第58回合同写真展 ・第64回白扇書道会展

9/23-9/28	・第36回千葉県教育芸術祭 ・第30回創土会陶芸展	11/26-11/30	・第33回三軌会千葉支部展 ・第26回東方国際美術展 ・第10回まおしろ会芸術展
9/30-10/5	・第56回千葉現展 ・第51回文化書道千葉県連合会公募展 ・第49回葉美会展	12/2-12/7	・第19回伝統工芸陶業会展 ・全日本写連100周年・千葉県本部60周年 記念写真展
11/11-11/16	・千葉県高等学校総合文化祭 ・第37回高校総合文化祭 ・美術・工芸作品展	12/9-12/14	・第9回MOA美術館ちば児童作品展 ・第20回夏休みエコ絵画コンクール入賞作品展
11/18-11/24	・千葉県高等学校総合文化祭 ・第37回高校総合文化祭書道作品展	12/16-12/21	・第14回千葉旺玄展 ・第36回日本童謡の書展 ・第35回創造美術会千葉支部展

1/6-1/18	・第70回こども県展(令和7年度千葉県児童生徒美術展覧会)	2/17-2/23	・第51回子ども造形展
1/20-1/25	・令和7年度千葉県環境月間ポスター展	2/25-3/1	・第17回千葉県写真連盟会員展
1/20-2/1	・展覧会 あらゆるひとの表現 うみのもりの玉手箱 5 ・第32回千葉読売写真展(会員展/公募展)	3/3-3/8	・第29回翔洋展 ・第50回千葉県民写真展
1/27-2/1	・令和7年度千葉大学教育学部美術科研究成果展	3/10-3/15	・第73回書星教育部展
2/3-2/8	・第52回千葉日報書道展	3/10-3/22	・第2期アーティスト・フォローアップ事業成果展
2/10-2/15	・第78回千葉県小・中・高校書き初め展覧会	3/17-3/22	・第28回平成美術会展 ・千葉県立松戸高等学校芸術科作品展 ・千葉県立幕張総合高等学校書道展
			・第36回書星選拔展

利用案内

- 開館時間 午前9時～午後4時30分（有料展示場の入場は午後4時まで）
- 休館日 ▶ 毎週月曜日（月曜日が祝日に当たるときは開館し、翌日休館）
▶ 年末年始 12月28日（日）～1月4日（日）
▶ 臨時休館 10月7日（火）～10日（金）、21日（火）～22日（水）、
11月5日（水）～9日（日）
- 入場料 展覧会ごとに異なります。
詳細は当館ホームページを御確認ください。
▶ 65歳以上／中学生以下／障害者手帳をお持ちの方
及び介護者1名は無料
▶ 県民の日（6月15日）、文化の日（11月3日）は無料

お願い

- 美術館敷地内は全面禁煙です。
- 展示室内での携帯電話の通話、飲食、傘・生花・ドライフラワーなどの持込みは御遠慮ください。
- ペットを連れての入館はできません。
ただし、盲導犬等の補助犬は入館可能です。
- 写真撮影については、会場内の表示に従ってください。

交通案内

● 電車・モノレール

JR 京葉線・千葉都市モノレール「千葉みなと駅」下車徒歩約 10 分

● 自動車

東京方面から 東関東自動車道「湾岸習志野」IC から約 20 分

成田方面から 京葉道路「穴川」IC から約 20 分

東金方面から 千葉東金道路「千葉東」IC から約 20 分

館山方面から 京葉道路「松ヶ丘」IC から約 20 分

駐車場無料（78 台利用可・うち 2 台は障害者用）

千葉県立美術館

〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-1

TEL 043-242-8311 FAX 043-241-7880

